

## 開催要項

■日 時：平成30年12月5日(水)10:00～16:20  
(受付 9:30より)

■会 場：名古屋国際センター 別棟ホール  
(名古屋市中村区那古野一丁目47番1号)  
電話 (052) 581-0100

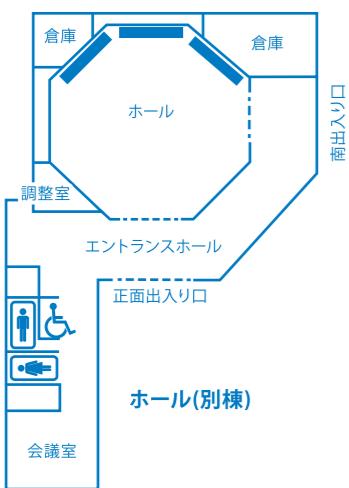
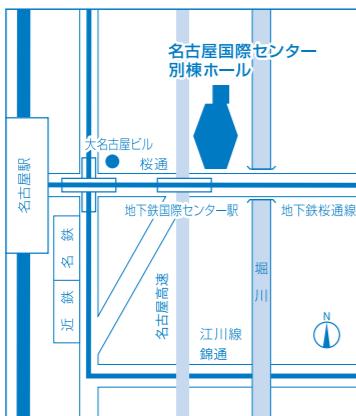
### 〈会場施設案内図〉 (※昨年の会場 名古屋国際会議場から会場を変更して今年度は実施します)

①名古屋駅から東へ徒歩7分

名古屋駅から (東海道新幹線・JR 東海道線・JR関西線・JR中央線・名鉄本線・近鉄線・市営地下鉄東山線・市営地下鉄桜通線・あおなみ線)徒歩7分。

地下街「ユニモール」を直進していただくと、地下鉄桜通線「国際センター駅」及び名古屋国際センタービルの地下とつながっています。

②地下鉄桜通線「国際センター」駅下車すぐ  
名古屋国際センタービルの地下とつながっています。



別棟ホールは名古屋国際センター北側に隣接しております

日本経営協会中部本部 行 FAX (052) 952-7418  
改善・提案研究会事務局

### 60011703 「(第35回)女性社員のための改善・提案活動フォーラム」参加申込書

会社名 (団体)	電 話 ( ) -		
所 在 地	<input type="checkbox"/> 改善・提案研究会会員		
ご派遣責任者	ご所属・役職	ご 芳 名	<input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 (該当する方に印をつけて下さい)
参加者数 <input type="text"/> 名		H30.12.5	
(注) 内にご記入下さい。			
<通信欄>			
参加料 : @ <input type="text"/> × <input type="text"/> 名 = <input type="text"/>			

※ 参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナーなど本会事業のご案内 なお、②がご不要な場合は□にチェックしてください。□不要 ©

■申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお申込み下さい。折り返し、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込み下さい。(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報下さい)

- 電話による予約も受けます。(その場合は後日必ず申込書をご送付下さい)
- 参加料は原則返却致しかねますので、参加者の都合が悪くなった場合は、代理の方がご出席下さい。また、貴社(団体)の都合にて欠席の場合は必ず開催3営業日までにご連絡下さい。
- 振込手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。
- 領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承下さい。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。中止の場合には速やかにご連絡致し、参加料を全額返金させていただきます。

### ■参 加 料 <1名につき>

区分	参加数	1～4名	5名以上
改善・提案研究会会員	参加料 消費税等	9,500円 760円	9,000円 720円
	合計	10,260円	9,720円
日本経営協会会員	参加料 消費税等	13,000円 1,040円	12,500円 1,000円
	合計	14,040円	13,500円
一般	参加料 消費税等	18,000円 1,440円	17,500円 1,400円
	合計	19,440円	18,900円

(注) 1. いずれもテキスト・昼食代を含みます。  
2. これを機会にご入会の場合、会員扱いとなります。(入会資料は下記へご請求下さい。)

### ■定 員：180名

申込〆切：11月28日(水)※ただし定員になり次第〆切らせていただきます。

■お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会・中部本部  
改善・提案研究会事務局  
[担当: 山田・里見]

〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3  
(NHK名古屋放送センタービル10階)

☎052-957-4172 FAX052-952-7418

日本経営協会ホームページ <http://noma-chubu.jp/>  
※お問い合わせは平日の9:15～17:15にお願いいたします。



第35回  
女性社員のための改善・提案活動フォーラム

名古屋開催

# 女性社員が輝く職場に！

## 講演・事例発表・参加者交流を通じた意識変革

毎年、様々な企業・団体、職種で働く女性が多数参加！

### とき

平成30年12月5日(水) 10:00～16:20

### 導入講演



リベル代表  
産業カウンセラー/キャリアコンサルタント

こんどう  
近藤 ひろえさん

### ゲスト講演



株式会社スーパーホテル  
お客様相談室 室長

みわ やすこ  
三輪 康子さん

### 事例発表企業・団体 (発表順)

- ① NGKエレクトロデバイス株式会社
- ② リコーエレックス株式会社
- ③ 社会福祉法人 福寿園
- ④ 愛知製鋼株式会社

主催 / 一般社団法人 日本経営協会  
企画・運営協力: 改善・提案研究会

# 女性社員が輝く職場に! 講演・事例発表・参加者交流を通じた意識変革

◆日時 平成30年12月5日(水)  
10:00~16:20  
◆会場 名古屋国際センター 別棟ホール  
(※昨年の会場 名古屋国際会議場から会場を変更して今年度は実施します)

中部・関西本部企画運営委員企業

(平成30年9月現在)  
アイシン精機/愛知製鋼/オーエスジー/大塚製薬工場/小糸製作所/中部電力/デンソーア  
トヨタ自動車/日本ガイシ/ニデック/パナソニック/ホシザキ  
(50音順・敬称略)

10:00	10:05	11:30	12:30	14:00	14:10	14:30	15:00	16:10	16:20
開会あいさつ	オリエンテーション	ランチタイム	休憩	記念品贈呈	休憩	記念品贈呈	休憩	閉会のごあんない	
一般社団法人 日本経営協会	一般社団法人 日本経営協会	一般社団法人 日本経営協会	一般社団法人 日本経営協会	一般社団法人 日本経営協会	一般社団法人 日本経営協会	一般社団法人 日本経営協会	一般社団法人 日本経営協会	三輪 康子さん	
中部・関西本部「改善・提案研究会」企画運営副委員長	中部・関西本部「改善・提案研究会」企画運営副委員長	中部・関西本部「改善・提案研究会」企画運営副委員長	中部・関西本部「改善・提案研究会」企画運営副委員長	川口 定	川口 定	川口 定	川口 定	三輪 康子さん	
余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊	余語 英俊

### 導入公演

**良好な人間関係を築き、  
高める改善力**

リベル代表  
産業カウンセラー／キャリアコンサルタント

こんどう  
**近藤 ひろえさん**



**【プロフィール】**  
心理学科を卒業後、CAD、CGのプレゼンター、インストラクターとして従事。そのかたわら、人材育成研修の企画及び講師業に携わる。その後リベルの代表として独立。現在は、企業・地方自治体・大学などで年間100本を超える研修・講演を行う。  
「行動を変える」ことで「自分を向上させる」ことをテーマに、「わかる」→「できる」をモットーとし、人がイキイキと自分らしく働き組織の効率があがる職場づくりを提案し実績を上げている。わかりやすい説明、体験型の進め方、日常で、現場で活かせる実践的な研修内容が特徴。

### 事例発表

**NGKエレクトロデバイス株式会社**  
「拡販に向けて今できること  
～営業とアシスタント間の業務見直し～」

営業が売上利益を拡大するため、何が必要だろう?  
営業スキルアップ、顧客訪問増、情報収集をするため、若手アシスタントとペテン営業で構成するチームが一丸となり、社内業務の見直しを行いました。  
結果、社内業務時間を16時間減、顧客接触時間を週1日→1.5日へ増やすことができました。

営業統括部  
SMTデバイス部

**長岡 麻衣さん**

**リコーエレックス株式会社**  
「KAIZEN事務局のお役立ち活動  
～QCサークル活動を支えるしくみ・しきめづくり～」

一度中断したQCサークル活動を再起動する中、各サークルでは困りごとが多発しました。  
その困りごとを女性ならではのきめ細かい視点でヒアリング、分析、反映することで、皆が「使いやすい」「すぐに共有・活用できる」環境作りを行いました。  
サークルリーダーと共に奮闘しながら改善活動の推進を行っている事例を紹介します。

品質管理本部  
K A I Z E N 推進部

**福田 由紀美さん**

**社会福祉法人 福寿園**

**スマートなガイドヘルプ講習をしよう**

当施設は、高齢視覚障害者の老人ホームとしてその特性を生かし、地域の学校に出向き福祉教育の一環を担う役割を果たしています。  
視覚障害者への安心安全な移動支援「ガイドヘルプ」の授業を通して、障害のある方への理解を深め、どう福祉の心を伝えるのか、その取り組みをQCサークル活動で展開しました。

養護老人ホーム福寿園  
支援員  
養護老人ホーム福寿園  
生活相談員

**川勝 淳子さん**  
**楣井 友紀子さん**

**愛知製鋼株式会社**  
「板状試験片セットやり直しひずへの道  
～垂直じゃないとダメなんです～」

男性なら普通に持てている物でも、女性の私達には大変重く感じてしまう作業があります。  
正しい試験値を出すために苦労しながら作業してきましたが、新人の女性が配属されたのを機に、同じ苦労をさせたくない想いで改善に取り組みました。  
工夫して女性でも男性でも楽に作業ができるようになった改善事例を紹介します。

分析・試験室

**齋藤 里佳子さん**

休憩

### 参加者交流

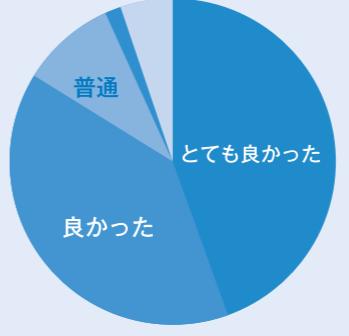
**参加者のみなさんに  
交流をはかっていただきます**



▲去年の大会のスナップより  
(参加者交流風景)

<参加者交流～昨年度の声 拠粋～>

- 異業種の方との交流の場はなかなかないので、新鮮でした。
- 他社の問題点を知る良い機会になりました。
- 情報共有でQCのあり方について、様々な話ができる、有意義でした。
- 同じ様な問題を持っている方の意見が参考になりました。
- 新しいアイデアを得ることができ、新鮮な発見がありました。

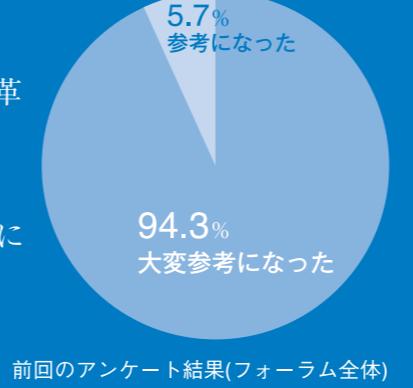


5.7% 参考になった  
94.3% 大変参考になった

<昨年度/参加者交流についてのアンケート>

### 参加者の声 (昨年の大会より)

- 導入講演は、変化のない作業でも、時間短縮・ミスの軽減に達成感を味わい、仕事に取り組んでいける意識変革のきっかけとなった。
- 女性ならではの視点からの改善提案事例の発表があり、参考になった。
- 改善内容だけでなく、改善を通じて、メンバーのコミュニケーションの活性化や人間関係が向上したことを参考にしたいと感じた。
- ゲスト講演は輝かしい人生のみでなく、失敗・苦労をもとに自分で見つめ直す経験をされたお話を勉強になった。



5.7% 参考になった  
94.3% 大変参考になった

前回のアンケート結果(フォーラム全体)

### 改善・提案研究会とは

省力化・合理化・安全化・低コスト等を通じて企業経営を支える「改善・提案活動」の充実と啓蒙を目的に、1958年(設立時の名称は日本提案活動研究会)に設立されました。

主な事業として、①情報誌の発行(年4回) ②改善活動に関する各種実務セミナー・大会の実施 ③先進企業への視察④会員情報交換の場の提供等を行っております。また、改善・提案研究会の事業運営は、会員の中から企業運営委員を選出し、選出された委員が中心となって行っております。